

Y. Yamazaki

平成 10 年 6 月



わたしの原風景

広島市教育センター所長 大園 隆久

光ファイバーケーブルの敷設が、2010年までには終了するという報道がなされていた。何となく日にとまった記事であったが、そこから浮かんだ風景は、電柱が街並みから消えた無機質な風景であった。

私にとって電柱には、懐かしい原風景がいっぱい詰まっている。誰かが意図的に並べたのではと紛うほどの雀の行列、異様なほどのカラスの数とその鳴き声、周りに田畑と山しかない村、村の真ん中を通り抜ける地肌をさらけた道、等間隔にどこまでも続く電柱。そんな原風景の一つに映画会がある。

村では、年に何回か映画会が開催された。青年団の主催である。その興業収入で野球道具を購入する。

青年たちは、真新しいグラブやバットを使わせてもらいたい一心で、手伝いをする。村中の家々に「夜、電灯をつけなないでほしい。」と触れて回ることが、小学生の役目である。それは、電灯をつけられると電圧が下がり、映画会ができないからである。貧しい、のどかな時代であった。

それが、いつの頃か、道路がアスファルトになり電

柱は砂ぼこりをかぶることなく、立ち続けるようになる。電柱の近くには、ファミリーレストラン、コンビニエンス・ストア...等々のロードサイドビジネスのオンパレード。日本中、どこでも同じような均一化した原風景が見られるようになってしまった。

それでも、電柱は生き残った。

私の原風景は、私の現実イメージをつくりあげているし、それに基づき、私の行動や言葉の意味をつくっているのであろう。それだけに、全く異なった原風景のなかで育った、現代の子どもたちの言動の意味付けは、私とは違うはずである。

子どもたちの問題が社会問題化している今、子ども理解が必要なことは言うまでもないが、そのためには、子どもたちの生活空間イメージ（現実イメージ）を大人である我々が分かる必要があるし、それを大人のイメージと同一化して考えることは、無理があり、一方的であったり、恣意的であったりするのではなからうか。

大人と異なった原風景を持つ子どもたちをどう理解していくかが、今、問われている。

もくじ

○研究紹介	2
○講座案内	4
○ライブラリ・図書資料案内	5
○教育改革プログラム	6

○教育実践のアイデア	8
○教育相談室から	8
○教育センターひろば	10

研究紹介

『「生きる力」を育む教育環境の創造に関する実践的研究』 —教育情報のシステム化を図って—

広島市教育センター主任指導主事 神津 住男

指導主事 井坂 雅浩・前田 憲社

21世紀を目前にした今日、これからの学校教育は、価値観の多様化した児童生徒に社会性ととも、自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動できるような「生きる力」を育てる必要があります。そのためには、児童生徒一人一人のよさや課題についての深い児童生徒理解に立つとともに、指導方法と教育環境を工夫・改善していくことが望まれています。

本研究では、児童生徒の「生きる力」を育む上で必要となる教育環境としての教育情報とは何かを探り、学校教育の中で教育情報を有効に活用するための方法を明らかにしました。

1 教育環境としての教育情報

児童生徒を取り巻く教育環境には、学校環境や家庭・地域環境があります。

今日、高度情報通信社会の進展に伴い、学校環境や家庭・地域社会の環境は、社会の情報化と深く関わってきています。児童生徒を取り巻く教育環境においても、教育に関わる情報（教育情報）の重要性が増しています。

学校における教育情報は、①学習情報（児童生徒

の問題解決を支援するための情報）、②指導情報（児童生徒の学習状況を的確に判断するための情報）、③経営情報（学校運営上必要な文書・帳簿類）に大別できます。これからは、これらの情報を学習指導に活かしていく方途を工夫する必要があります。

2 学校における教育情報のシステム化

学校内の情報は、例えば、学校保健に関する情報は保健室に、図書に関する情報は学校図書館にという具合に、その情報ごとに保管され活用されていることが多く、情報が単独で存在している場合は情報の活用は狭い範囲に限られ、教育情報の有効利用ができません。

そこで、教育情報を利用する環境を整備し、それらの情報を収集、整理・保管、活用という一連のシステムを確立することが重要です。

図1は、学校における教育情報を有効利用するためのシステムを示したものです。

授業の中で児童生徒は、学習情報を利用して学習を進めます。教師は、児童生徒の主体的な問題解決に役立つ様々な学習情報を学校内外から収集、整備するとともに、情報の更新を行うなどして、児童生

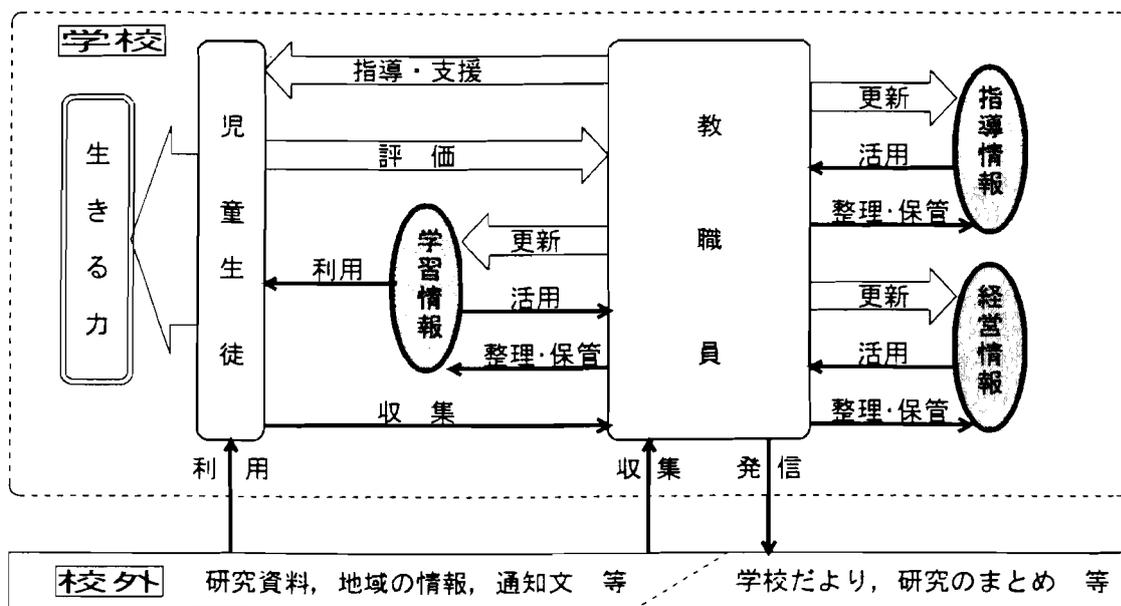


図1 学校における教育情報のシステム化

徒が有効利用できるような環境を提供する必要があります。

授業後、児童生徒の反応や教師の気づき等を指導情報として保管し、新たな学習情報の収集や児童生徒への支援等に生かせるようにします。

児童生徒が自己実現を図るために、教育情報が有機的に機能するようなシステムをつくる必要があります。

教育情報のシステム化の留意事項

- ①学習情報では
 - 児童生徒の学習活動に必要な情報をできるだけ多量に用意すること
 - 学習に必要な情報は、学校外の情報も積極的に利用すること
 - 児童生徒の学習活動に必要な教育情報は膨大であることから有効的な整理・管理をする必要があること
- ②指導情報では
 - 情報を集団内で共有し、それにより共同で目的を達成すること（協働性）
 - 情報そのものが「可塑性」を帯び、その加工と結合が容易に実現できること
- ③経営情報では
 - 情報を活用しやすいように整理し、確実に保管すること

3 教育情報のシステム化の具体例

(1) コンピュータを活用した学習情報のシステム化の例

学校内のクライアント（コンピュータ）とサーバーを校内LANで結び、学習情報をサーバーに整理・管理することで、校内のクライアントから学習情報を容易に利用できます。

また、プロバイダーを通じてインターネットを利用することも可能になります。（図2）

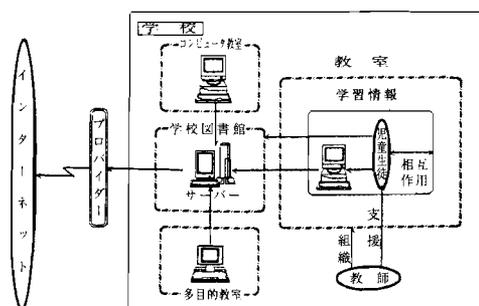


図2 コンピュータを活用した学習情報のシステム化のモデル

(2) ファイリングキャビネットを利用した文書管理

図3のようなファイリングキャビネットを利用して、学校外から受け入れた資料のほか、学校・学級便りのような学校外へ出した資料も分類・保存し、学校に関わるあらゆる情報を一元的に整理・保管することができます。

あらかじめ各学校の実状に合わせてファイルの分類を大項目、中項目、小項目の三段階に分け、ファイル基準表を作成します。

例えば、「学校行事」の大項目のもと、「儀式的行事」「学芸的行事」などの各中項目に分け、さらに小項目では「入学式」「卒業式」などに区分けをします。

個人的に文書を利用する場合は、コピーして資料は必ず元の位置にもどすようにします。

年度末に上段のキャビネットを下段に入れ替え、前年度のキャビネットの中の文書は、保存ボックスに入れ、倉庫などに保管します。

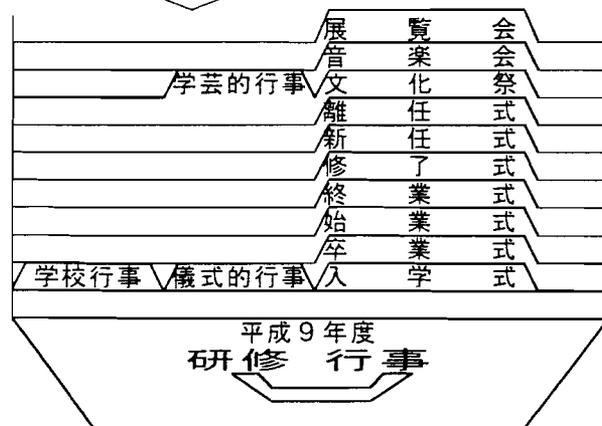
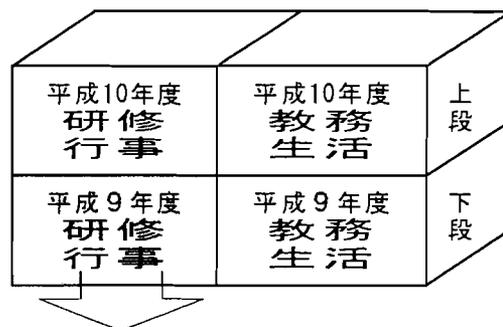


図3 ファイリングキャビネット（2段階）

児童生徒の「生きる力」を育成することをめざした教育情報のシステム化について、具体例や実践例を示すことができました。（詳しくは、研究紀要第18号をご覧ください。）

明日からの実践に即役立つ、
 121の講座がみなさんを待っています!!
 「困ったな」「どうするんだろう」。。。。に
 お応えします!!

<研修講座例>

《新設》

校長研修講座

7 / 3(金)
「教育改革と学校経営」

東京学芸大学教授
児島 邦宏

環境教育講座

10 / 6(火)
「環境教育の現状と課題」

日本女子大学教授
佐島 群巳

情報教育講座

9 / 11(金)
「これからの情報教育と
メディアの活用」

岡山大学助教授
木原 俊之

《新設》

障害児教育基礎講座

7 / 21(火)
「通常の学級や幼稚園にお
ける教育上、配慮の必要な子
どもへの援助・指導の基本」

福山平成大学教授
田口 則良

学級経営講座

11 / 18(水)
「カウンセリング・マイン
ドを生かした学級経営の要点」

広島文教女子大学教授
藤土 圭三

教育経営講座

11 / 17(火)
「生きる力をはぐくむ教育」

東京家政学院大学学長
河野 重男

各教科指導、道徳及び特別活動の指導、障害児教育に関する研修講座

子どもの「生きる力」を育む教育実践について、理論と実践の両面から分かりやすく学べます
☆「何を」教材に、「どのように」支援・援助すればよいか、そのポイントについて☆

生徒指導、教育相談に関する研修講座

子どもの思いや願いの所在とそれらを大切にされたかわり方について、体験的に学べます
☆子どもの健やかな成長を支援する指導のポイントについて☆

講演記録 「校内研修運営講座」(要旨)

「学校教育の活性化を図る校内研修のすすめ方」(5 / 18)

講師：千葉大学教授 天笠 茂

今、何を課題として校内研修を進めればよいのか？

学校が抱えた課題が校内研修のテーマになっているだろうか。その課題はまさしく「子ども自身が抱えている課題」である。また、その課題は「21世紀の社会に自立できる子どもを育てるための課題」でなくてはならない。そして、研修の推進に当たっては授業実践とかかわらせながら進めてほしい。

今、校内研修担当者に求められることは？

まず、教育の現状や動向に関心をもち(教育情報の収集に努め)、教職員一人一人のよさ・研修意欲が生かされるようなシステムづくり等に努めてほしい。そのための必要な力量としては、教育に関する様々な情報の収集力、実態に応じた推進計画の企画力、その実施過程を現実的、弾力的に推進できる調整力があげられる。また、様々な情報を「それは、言い換えれば〇〇のことであろう」と具体的に分かりやすい情報に加工することのできる幅広く、かつ専門的な識見が必要である。

「総合学習」を実践するために、今、校内研修担当者に求められることは？

「総合学習」の先進校では、身近な環境などを主題としたテーマ学習的な実践が多い。これまで合科的に取り組んだ教育実践や学校行事(修学旅行等)などの活動を、総合学習の観点から再編成を図り、子どもと共にカリキュラムにつくりあげるといふ発想が必要である。「総合学習」は「内容知」「何を学ぶか」と共に「方法知」「どのように学ぶか」を育てていく学習の営みである。したがって、これまでのどちらかという「内容知」を重視する教科観を見直し、「子どもが学習をつくり学び方などを総合的に学ぶ」学習をすすめる指導プログラムについて追求する研修計画を構想する力量を身に付けていく必要がある。

教育用ソフトウェアライブラリ

対 象

広島市教育関係職員

利用日時

月曜日～金曜日 9:00～17:00(閉庁日を除く)

利用内容

教育用ソフトウェアの検索と試用

約2000本の教育用ソフトウェアを試用することができます。

学習指導用ソフトウェア以外にも、ワープロ文書のファイル変換や時間割の作成、アンケート集計処理、OCR(光学式文字認識)などのソフトウェアを利用した校務処理を行うことができます。

教育情報の検索

インターネットと常時接続している端末を設置しており、WWWで提供されている教育情報を検索することができます。

教育センターが保有する教育図書、教育研究資料、視聴覚資料、学習指導案等の教育情報も検索することができます。

さらに、広島市立図書館が保有する図書情報も検索することができます。

教育用ソフトウェアの活用に関する相談

情報処理技術者が専門的、技術的な相談にお答えします。是非、一度ご活用ください。

(火・金曜日)

※ 教育用ソフトウェア目録の追録を送付しました。ご活用ください。

教育関係資料



ご活用ください

教育図書・教育研究資料・視聴覚資料

研究・研修や授業に役立つ図書、教育研究資料、視聴覚資料等をそろえています。

図書と教育研究資料は3階の図書資料室、視聴覚資料は4階の教育用ソフトウェアライブラリに置いております。

学習指導案

昨年度、教育情報として各教科・領域に関する学習指導案や生徒指導事例を253件収集してデータベースに登録し、その一覧を各学校(園)へ1部送付しました。

4階のソフトウェアライブラリでご活用ください。

教科書センター

小・中・高・養護学校の教科書等を展示しています。閲覧の際は、職員に申し出てください。

○展示場所 3階ロビー ○利用日時 月～金 9:00～17:00

教育改革プログラム

現在、教育改革が進められています。去る平成10年4月28日には文部省から教育改革プログラムが発表されました。

教育改革は、「来るべき21世紀において、わが国が活力ある国家として発展し、科学技術創造立国、文化立国を目指していくためには、あらゆる社会システムの基盤となる教育の役割がきわめて重要である。

<中略>

しかし、子どもたちを取り巻く状況をみると暮らしが豊かになり、教育の量的拡大が実現される一方で、家庭や地域社会の教育力の低下やいじめや不登校等の教育問題が極めて深刻な状況となっている。」という教育の意義と教育の現状から、以下の4つの視点からすすめられています。

- | |
|------------------------------|
| 視点1 心の教育を充実する |
| 視点2 個性を伸ばし多様な選択ができる学校制度を実現する |
| 視点3 現場の自主性を尊重した学校づくりを促進する |
| 視点4 大学改革と研究振興をすすめる |

視点1の主要事項とこれからのスケジュールを紹介します。

1 心の教育を充実する

(1) 幼児期からの心の教育の充実

中央教育審議会の中間報告（平成10年3月）、答申（平成10年6月を目途）を受けて所要の施策を推進する。

(2) 国民的機運の醸成

「[子どもと話そう]全国キャンペーン」をさらに推進する。地域で活動している青少年団体の取り組みを支援する「子どもの「心の教育」全国アクションプラン」を平成10年度より展開する。

(3) 家庭におけるしつけの充実

家庭でのしつけの在り方等を盛り込んだ簡便な冊子の作成など家庭教育を支援する。家庭教育等についての協議会等の開催や父親の家庭教育への参加を促進する。

(4) 地域社会の力の活用

①地域での子育てを支援

- 地域を挙げて子育てを支援する体制づくり
 - ・ 児童相談所、保健所などの関係機関と協力した相談事業を展開する。
 - ・ 電話、パソコン通信等を利用しての24時間子育て相談体制づくりを行う。
 - ・ 地域における家庭教育カウンセラーを活用する。

②子どもの体験機会の充実

- 学校外活動の充実
 - ・ 社会教育団体、ボランティア関係団体、野外活動団体等と連携・協力して、子どもがボランティア活動に参加する機会を拡充する。異年齢の子ども同士が長期にわたって自然の中で野外活動を行い切磋琢磨するプログラムを充実させる。
- 「地域こども文化プラン」の推進
 - ・ 学校内外における文化活動や鑑賞の機会を確保する「地域こども文化プラン」を推進する。
- スポーツ環境の整備
 - ・ 保健体育審議会答申を踏まえて、統合型地域スポーツの育成等子どもたちが異世代の人達と多様なスポーツに親しめる環境の整備を促進する。

③有害情報への取り組み

- ・ 中央教育審議会の中間報告を受けて、子どもに影響を与える有害情報の問題についてマスコミの自主規制の強化やVチップなど有害情報から子どもを守る仕組みの導入検討等を関係団体・省庁に要請する。

(5) 学校は心を育てる場に

①道徳教育の改善充実

- ・ 中央教育審議会の中間報告等を受けて、体験的な道徳教育の推進、多様な学習活動が展開できる教材の開発、保護者や地域の人々の協力を得た授業の展開等に関して教育課程審議会が平成10年度を目途に結論を得る。
- ・ また、道徳の授業時数の確保等について必要な指導を徹底するとともに、道徳の時間の指導方法に関する教師用指導資料の作成や、教員研修の充実に努めるなど道徳教育の改善充実を図る。

②カウンセリングの充実

- ・ スクールカウンセラーのより効果的な活用方法に関する調査研究を進め、その上で、スクールカウンセラーの今後の在り方について検討を行う。

- ・ 子どもの心の居場所をつくるため、余裕教室などを活用して「心の教室」とも言うべきカウンセリングルームの設置を促進する。
- ・ また、悩み等について気軽に相談し、ストレスを和らげることができるよう、養護教諭、学校栄養職員、学校医などのほか、例えば「心の教室相談員」として教職経験者や青少年団体指導者、ボランティアなどの協力を得て、カウンセリングの充実を図る。

③問題行動への毅然とした対応

○少年非行、校内暴力、いじめ等への対応

- ・ 中央教育審議会の中間報告や児童生徒の問題行動等に関する調査研究協力者会議の報告を受けて、以下の取組を徹底する。
- ・ 子どもや教職員がともに平穏・安全な環境の下で活動できるよう、学校の安全管理体制について再点検を行う。
- ・ 様々な問題行動に対しては適切に、児童相談所、警察などの関係機関と協力して対応する。
- ・ いじめや校内暴力等に対しては全校一丸となって毅然と対応。

○薬物乱用への対応

- ・ 薬物乱用問題について、以下の取組を推進する。
- ・ 警察職員や麻薬取締官OB等の専門家の協力を得て、すべての高等学校・中学校において年に1回は薬物乱用防止教室を開催。
- ・ 小学校においても薬物乱用防止教室を開催する。

(6) 生きる力の育成とゆとりある学校生活の実現

①完全学校週5日制の実施

当初予定より1年早めて実施する。

②教育内容の厳選・見直し

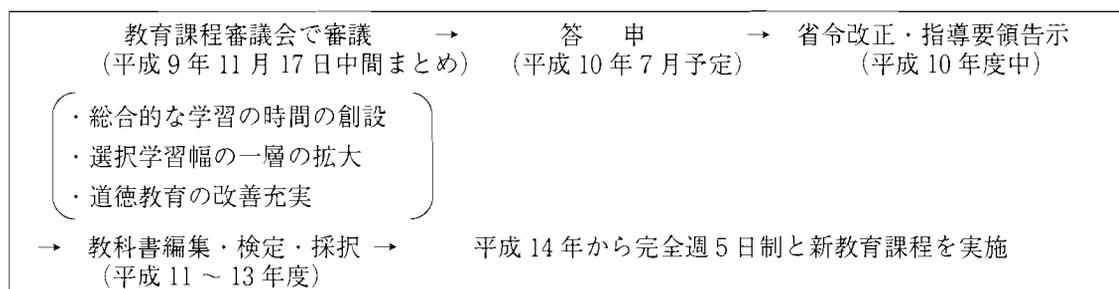
○学校のカリキュラム改革等

○授業時間数の削減

- ・ 完全週5日制の下で子どもがゆとりある学校生活を送ることができるよう、授業時数の削減を図る。

○情報教育の充実

- ・ 小・中・高等学校を通して情報教育を充実するため教育課程審議会で検討し、平成10年夏を目途に結論を得る。中・校・養護学校においては、平成13年度までに、小学校においては、平成15年度までにすべての学校にインターネットに接続するなど情報教育の学習環境・条件整備を図る。



(7) 子どもの悩みを受け止められる教員の養成

①養成カリキュラムの改善

○新しい養成カリキュラムの実施

- ・ 使命感、得意分野、個性を持ち、現場の課題に適切に対応できる、力量ある教員を養成するため、教員養成カリキュラムの改善について、今通常国会に教育職員免許法改正案を提出する。
- ・ 平成11年度から新しい教員養成カリキュラムに移行することを目指す。

○養護教諭による「保健」の授業の担当

- ・ 養護教諭が「保健」の授業も担任することを可能とするため、今通常国会に教育職員免許法改正案を提出
- ・ 平成10年度中の実施を目指す。

②社会人の学校への活用の推進

- ・ 学校における社会人の活用を推進するため、小学校等において特別非常勤講師及び特別免許状を活用できる教科を全教科に拡大すること等について今通常国会に教育職員免許法改正案を提出。
- ・ 平成10年度中の実施を目指す。

③教員の資質の高度化の検討(大学院修士課程の積極的活用)

- ・ 教員養成に対する種々の要請に応え、教員の実践的指導力を抜本的に高める観点から、大学院修士課程を積極的に活用した教員養成の在り方について、教育職員養成審議会において検討し、平成10年10月頃を目途に答申を得る。

④養成・研修段階における教員の社会体験の推進

- ・ 「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」に基づき、教員志願者に対する介護等体験の円滑な実施を図る。
- ・ 教員研修における、ボランティア活動や福祉活動等の体験活動を推進。

教育実践の

工夫してみましよう

公民科教育(高)
社会問題のルーツを歴史上で探る
導入から学習への興味・関心を

「環境問題」「都市問題」などさまざまな社会問題への興味・関心を高めるために私たち教師は、身近な社会事象を教材化したり新聞を活用したりしています。ところで、これらの問題のルーツをたどってみると、現代社会に限った問題ではないことに気がきます。

「国分寺」の造営・大仏建立による「田上山」の破戒、「信玄棒道」を情報伝達路とした武田軍のすばやい出陣、18世紀半ばの江戸のゴミ問題や伝染病の流行などは、そのことに気付かせる歴史的事象の一例です。

現代の社会問題を歴史的事象と結びつけることによって、生徒は日本の歴史を新鮮に見つめ直すことができるとともに、社会問題への興味・関心を高めることができるのではないのでしょうか。

(担当：吉竹)

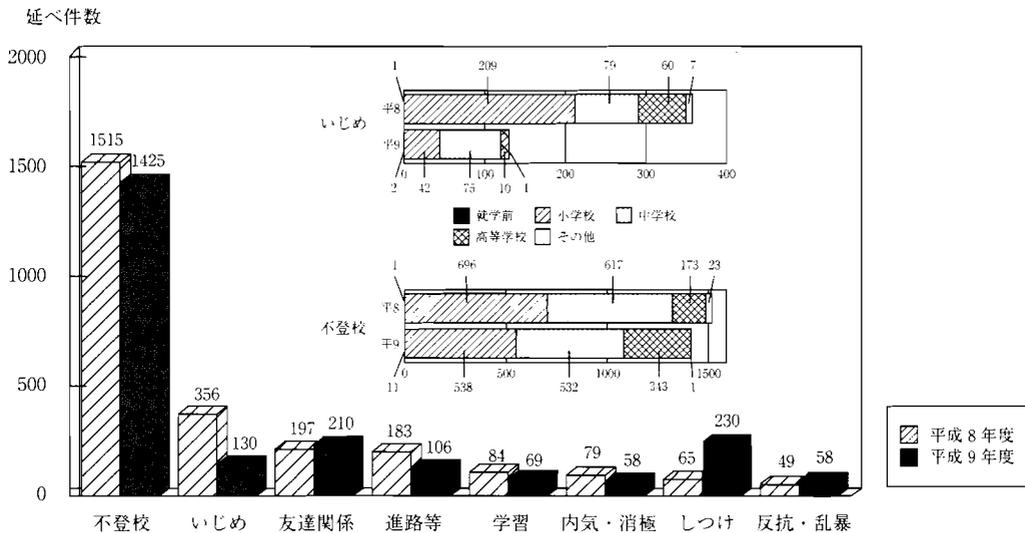
図画工作科・美術科教育(小)(中)
自分に合った表現方法や材料・用具を選択
させる授業づくり

教育課程審議会の中間まとめは、画一的な表現の指導や高度で専門的技法指導に陥り、児童生徒に表現の楽しさや喜びを十分味わわせていない状況が一部に見られることを指摘しています。また、児童生徒が自分に合った表現方法や材料・用具などの選択ができるようにするために内容を厳選することを例に挙げています。

児童生徒が、自分の表したい主題に最も合った表現方法や技能を主体的に選択し、さらに材料・用具も自分の意思で自由に選択できるような授業づくりをしてはどうでしょうか。選択するということは意思決定・自己決定を行うことであり、この判断・決定を繰り返させることで表現の楽しさや喜びを味わわせ、個性の発揮や自己実現を図ることができます。

(担当：福原)

教育相談の実施状況



- 不登校の相談が最も多く、高等学校に増加の傾向が見られます。日頃から注意深く子どもの様子を把握しておく必要があります。
- いじめの相談は、小学校、高等学校などで減少傾向が見られ、各教育関係機関の取り組みの成果が現れつつあります。
- しつけの相談は増加しており、内容としては「子育て」「生活習慣」「金銭に関すること」などです。懇談会などで保護者への支援が必要です。

アイディア

特別活動(中) 「生活ノート」へのコメント

毎日の学校生活や授業に関して書き留めるものとして「生活ノート」を使用している学校も多いと思います。中でも日記の部分に対する教師のコメントは、生徒との関係を深めたり、学級をつくったりするうえで大きな役割を果たします。どのようにコメントすればよいのでしょうか。例を示してみます。

①「なるほど」「そうだね」「先生もそう思うよ」(共感的な受け止め)②「～しようと思ったんだね」(生徒の行動や思いの確認、明確化)③「～ということなんだね」(要約)④「どう思ったか、よかったら教えてね」(質問)⑤「先生はこう思う。～したほうがいいと思うよ」(助言)などが考えられます。教師の根気強い受容と共感の姿勢によって生徒の心が開かれてきます。

(担当：木村)

障害児教育 実りある保護者会にするには

保護者同士の和が深まり、参加してよかったと思える保護者会にするために、次のような内容を取り入れてみたらどうでしょうか。

○子どもの成長の様子について

担任からの言葉による説明だけでなく、学校生活の写真やビデオ、作品などを具体的に用意することによって家庭では気づきにくい子どもの変容を示すことができます。

○進路に関する情報について

障害のある子どもをもつ保護者にとって、進路や子育てに関する悩みは大きいものです。卒業生の保護者や福祉関係者などを講師として招き、進路についての勉強会などすることによって保護者は見通しをもって子育てできるようになります。

(担当：首藤)

ワンポイント・アドバイス

A君(小5男子)について、担任のB先生は次のように述べています。

A君は、おとなしく内向的で学級で目立たない子です。授業中、発表することもなく、グループ内の話し合いでも意見を言うことはありません。何かするときも、まわりの子どもたちに合わせている感じです。私が、「自分の思ったことを言わないとだめだよ。」と話しても、黙ったままで反応がありません。何を考えているのでしょうか。

B先生は、A君に対してあまり良いイメージをもっていないようです。内向的という表現がありましたが、これはA君の性格の特質であり、決してマイナスのことではありません。教師がA君に対してマイナスのイメージで見えてしまっ、「思ったことを言わないとだめだよ。」「何を考えているの?」と、かかわったとしても、何ら良い効果は得られないでしょう。

子どもにかかわるときに大切なことは、プラスの見方でかかわることです。A君の状態を肯定的に見ること、つまり、A君は「慎重に考える子どもだ。」「落ち着いて取り組む子どもだ。」ととらえると、教師の言葉掛けも変わってくるはずですよ。

例えば、「ゆっくり考えていいんだよ。」「いつも落ち着きがあっていいよ。」などとなるでしょう。

このようなはたらきかけの中で、A君は教師から受け入れられたと感じ、自分に対して自信をもち、主体的に自分を表現することができるようになるのです。



教師が子どもを肯定的に見れば子どもは主体的になる

教育センターひろば

職員・分掌

事業等	職名	職員	担当業務
	所長 次長	大園 隆久 財津 伸子	所務総括 所務管理・執行
管理部 庶務 経理	主任 主事 主事 主事	入江 哲男 佐伯 敬子 今村 理恵	館内総括、予算・決算 公印、捺印、文書処理、管理 施設設備の維持、管理、経理
教育部 教育研究	主任指導主事 指導主事 指導主事 指導主事	福原 正明 森下 幸子 木村 正徳 藤村 和彦	館内総括、図画工作科・美術科教育 国語科教育、総合的な学習等 生活科、特別活動、社会教育、司教教育等 外国語・英語科教育、性教育等
研究部 研修	主任指導主事 指導主事 指導主事 指導主事 研修指導員	吉竹 邦昭 名和原 恵理 井坂 雅浩 尾形 徳治 山岡 秋治 小滝 祥治	館内総括、社会科教育、道徳 幼稚園教育、学校給食費等、通学研修等 音楽科教育、防災・保健安全教育等 算数科・数学科教育、校内研修等 理科教育 家庭科教育、技術・家庭科教育
教育部 教育相談	主任指導主事 指導主事 指導主事 教育相談員 教育相談員 教育相談員 教育相談員 教育相談員 教育相談員	砂原 文男 三原 裕隆 首藤 龍憲 谷本 嘉昭 竹本 富子 沖田 悦 久保野 哲也 三上 寿磨子 谷山 明美	館内総括、生徒指導、教育相談 生徒指導、教育相談 障害児教育、教育相談 教育相談 教育相談 教育相談 教育相談 教育相談 教育相談
教育部 情報教育	主任指導主事 指導主事 指導主事 指導主事 研修指導員 図書資料室嘱託	神津 住男 板敷 憲政 松浦 俊雄 前田 憲哉 辻 剛二 大下 千賀子	館内総括、教育工学、視聴覚教育 初等理科教育、学習指導等 中等理科教育、環境教育等 家庭科教育、技術・家庭科教育、理科基礎教育等 教育工学、視聴覚教育 図書資料関係事務

教員長期研修生 (平成10年4月～9月)

今年度前期は次の6名の先生方が、それぞれの専門分野で研修を進めておられます。

- 図画工作科教育：有田 光宏 (梅林小学校)
- 家庭科教育：円並地利江 (宇品東小学校)
- 教育工学：野村 糸 (長束小学校)
- 国語科教育：宮奥 紀恵 (祇園中学校)
- 英語科教育：武内 好 (戸坂中学校)
- 障害児教育：三村 千秋 (庚午中学校)

教員長期研修研究員 (平成10年4月～平成11年3月)

- 校内研修：石井 裕一 (仁保小学校)
- 校内研修：重森 雅穂 (可部中学校)

職員の異動

* 離退任

- 新居 俊之所長 (青少年センターへ)
- 有村 憲一郎次長 (広島養護学校へ)
- 中山 千恵指導主事 (安西幼稚園へ)
- 松脇 守弥指導主事 (市教委学校教育部指導課へ)
- 正木 更生教育相談員 (退職)
- 高田 博子教育相談員 (退職)

* 就任

- 大園 隆久所長 (牛田小学校から)
- 財津 伸子次長 (安佐中学校から)
- 名和原 恵理指導主事 (基町幼稚園から)
- 藤村 和彦指導主事 (瀬野川中学校から)
- 三上 寿磨子教育相談員 (川内小学校から)
- 谷山 明美教育相談員 (広島県総合精神保健福祉センターから)

編集後記

教育改革の進展にあつて教育改革プログラムを掲載しました。今年度も皆さんの教育活動のお役に立つ広報活動を目指していきたいと思っておりますので、ご感想、ご意見などお聞かせください。

編集・発行／広島市教育センター

〒732-0068 広島市東区牛田新町一丁目17番1号

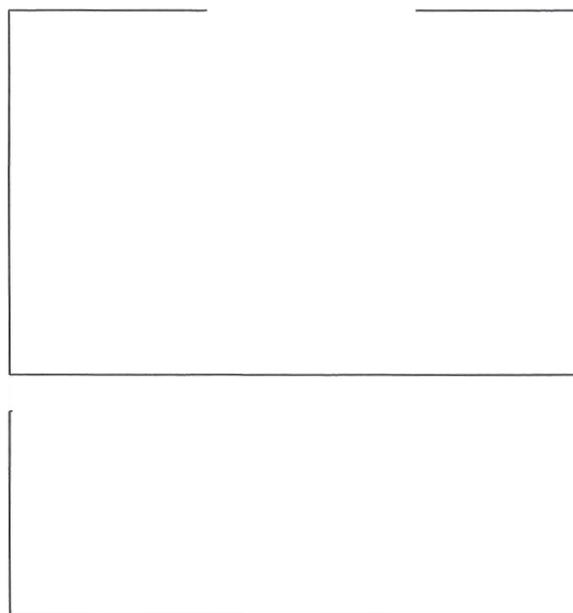
TEL(082)223-3563 FAX(082)223-3580

E-mail: center@education-c.educity.hiroshima.jp

広X6-98-042(3)



表紙絵 広島市立山本小学校長 山中 靖宏
題字 広島市立吉島中学校教頭 花本 弘之



教科書センター

小・中・高・養護学校の教科書等を展示しています。閲覧の際は、職員に申し出てください。

○展示場所 3階ロビー ○利用日時 月～金 9:00～17:00

教育用ソフトウェアライブラリ

広島市教育関係職員

利用日時

月曜日～金曜日 9:00～17:00(閉庁日を除く)

利用内容

教育用ソフトウェアの検索と試用

約2000本の教育用ソフトウェアを試用することができます。

学習指導用ソフトウェア以外にも、ワープロ文書のファイル変換や時間割の作成、アンケート集計処理、OCR(光学式文字認識)などのソフトウェアを利用した校務処理を行うことができます。

教育情報の検索

インターネットと常時接続している端末を設置しており、WWWで提供されている教育情報を検索することができます。

教育センターが保有する教育図書、教育研究資料、視聴覚資料、学習指導案等の教育情報も検索することができます。

さらに、広島市立図書館が保有する図書情報も検索することができます。

教育用ソフトウェアの活用に関する相談

情報処理技術者が専門的、技術的な相談にお答えします。是非、一度ご活用ください。

(火・金曜日)

※ 教育用ソフトウェア目録の追録を送付しました。ご活用ください。

教育関係資料

活用ください

資料・視聴覚資料

研究・研修や授業に役立つ図書、教育研究資料、視聴覚資料等をそろえています。

図書と教育研究資料は3階の図書資料室、視聴覚資料は4階の教育用ソフトウェアライブラリに置いております。

学

昨年度、教育情報として各教科・領域に関する学習指導案や生徒指導事例を253件収集してデータベースに登録し、その一覧を各学校(園)へ1部送付しました。

4階のソフトウェアライブラリでご活用ください。

教科書センター

小・中・高・養護学校の教科書等を展示しています。閲覧の際は、職員に申し出てください。

○展示場所 3階ロビー ○利用日時 月～金 9:00～17:00

教育用ソフトウェアライブラリ

広島市教育関係職員

利用日時

月曜日～金曜日 9:00～17:00(閉庁日を除く)

利用内容

教育用ソフトウェアの検索と試用

約2000本の教育用ソフトウェアを試用することができます。

学習指導用ソフトウェア以外にも、ワープロ文書のファイル変換や時間割の作成、アンケート集計処理、OCR(光学式文字認識)などのソフトウェアを利用した校務処理を行うことができます。

教育情報の検索

インターネットと常時接続している端末を設置しており、WWWで提供されている教育情報を検索することができます。

教育センターが保有する教育図書、教育研究資料、視聴覚資料、学習指導案等の教育情報も検索することができます。

さらに、広島市立図書館が保有する図書情報も検索することができます。

教育用ソフトウェアの活用に関する相談

情報処理技術者が専門的、技術的な相談にお答えします。是非、一度ご活用ください。

(火・金曜日)

※ 教育用ソフトウェア目録の追録を送付しました。ご活用ください。

教育関係資料

活用ください

学習指導案

研究・研修や授業に役立つ図書、教育研究資料、視聴覚資料等をそろえています。

図書と教育研究資料は3階の図書資料室、視聴覚資料は4階の教育用ソフトウェアライブラリに置いております。

昨年度、教育情報として各教科・領域に関する学習指導案や生徒指導事例を253件収集してデータベースに登録し、その一覧を各学校(園)へ1部送付しました。

4階のソフトウェアライブラリでご活用ください。

教科書センター

小・中・高・養護学校の教科書等を展示しています。閲覧の際は、職員に申し出てください。

○展示場所 3階ロビー ○利用日時 月～金 9:00～17:00

教育実践の

「社会問題のルーツを歴史上で探る 導入から学習への興味・関心を

「環境問題」「都市問題」などさまざまな社会問題への興味・関心を高めるために私たち教師は、身近な社会事象を教材化したり新聞を活用したりしています。ところで、これらの問題のルーツをたどってみると、現代社会に限った問題ではないことに気がきます。

「国分寺」の造営・大仏建立による「田上山」の破戒、「信玄棒道」を情報伝達路とした武田軍のすばやい出陣、18世紀半ばの江戸のゴミ問題や伝染病の流行などは、そのことに気付かせる歴史的事象の一例です。

現代の社会問題を歴史的事象と結びつけることによって、生徒は日本の歴史を新鮮に見つめ直すことができるとともに、社会問題への興味・関心を高めることができるのではないのでしょうか。

(担当：吉竹)

「教科・ 術科教育(小)」 自分に合った表現方法や材料・用具を選択

教育課程審議会の中間まとめは、画一的な表現の指導や高度で専門的技法指導に陥り、児童生徒に表現の楽しさや喜びを十分味わせていない状況が一部に見られることを指摘しています。また、児童生徒が自分に合った表現方法や材料・用具などの選択ができるようになるために内容を厳選することを例に挙げています。

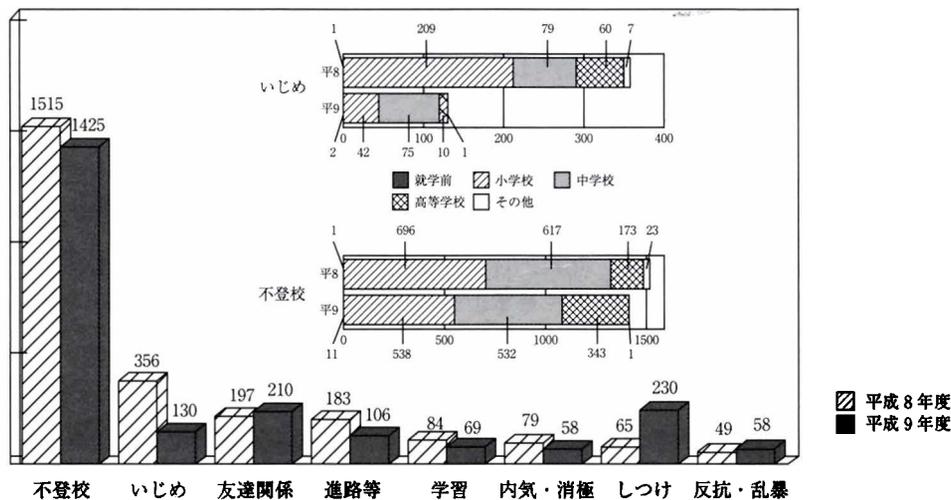
児童生徒が、自分の表したい主題に最も合った表現方法や技能を主体的に選択し、さらに材料・用具も自分の意思で自由に選択できるような授業づくりをしてはどうでしょうか。選択するということは意思決定・自己決定を行うことであり、この判断・決定を繰り返させることで表現の楽しさや喜びを味わわせ、個性の発揮や自己実現を図ることができます。

(担当：福原)

教育相談の実施状況

—教育相談室から—

延べ件数



- 不登校の相談が最も多く、高等学校に増加の傾向が見られます。日頃から注意深く子どもの様子を把握しておく必要があります。
- いじめの相談は、小学校、高等学校などで減少傾向が見られ、各教育関係機関の取り組みの成果が現れつつあります。
- しつけの相談は増加しており、内容としては「子育て」「生活習慣」「金銭に関すること」などです。懇談会などで保護者への支援が必要です。